

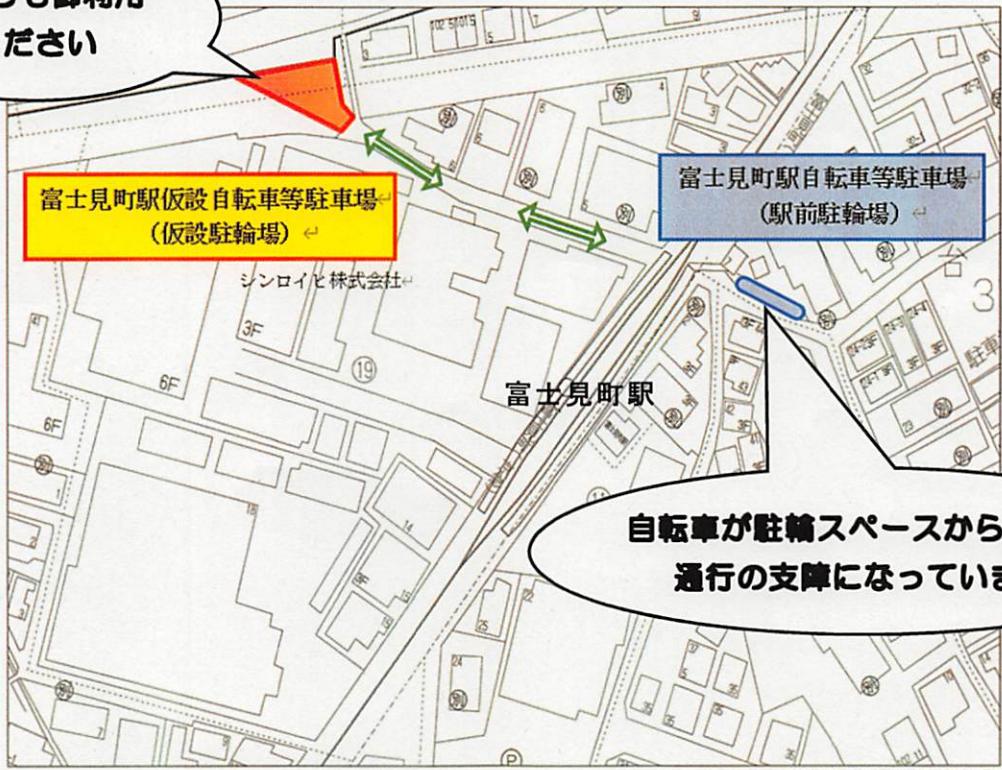
富士見町駅周辺の駐輪場について

令和6年（2024年）7月8日に富士見町駅の西側に仮設駐輪場（下図の赤色）をオープンしましたが、現在でも駅前駐輪場（下図の青色）では、頻繁に自転車が駐輪スペースからあふれ、歩行者や自動車等の通行に支障をきたしている状況が続いています。

接触等による事故を未然に防止するためにも、駅前駐輪場（下図の青色）が満車の場合は仮設駐輪場（下図の赤色）への駐輪にご協力お願いします。

案内図

こちらも御利用
ください



©2023 ZENRIN CO., LTD. (224JF第133号)

7月8日にオープンした仮設駐輪場



駅前の駐輪場



令和6年度
第3号（第42号）

令和6年
11月1日発行

きしろの木



地域包括支援センターきしろだより

地域包括支援センターきしろ
〒247-0056
鎌倉市大船1273-1（みちテラス内）
0467-42-7503
hokatsu@kishiro.or.jp

発行

地域包括支援センターとは、市の委託をうけ、地域のあらゆる相談を受け付け、必要な情報提供やサポートにつなぐなど、対応をする機関です。暮らしやすい地域づくりも担っています。ご相談は無料です。

担当地域：台（1丁目以外）、小袋谷、高野、山ノ内、大船（1～6丁目以外）

今年の夏は、地震や大雨など自然災害の備えについて意識する機会が多かったと思います。皆様はもしもの時に自分がどのように行動するか考えていますか？今回は、包括きしろで地域での防災の取り組みについて参加、開催協力をしたものを紹介いたします。

令和6年山崎小学校ブロック防災訓練

2024.9.7

今回の訓練テーマは「参加してみよう、確認してみよう、体験してみよう」

地域包括支援センター湘南鎌倉、きしろの職員で訓練に参加しました。当日は三角巾を使用した応急手当、車椅子操作体験をそれぞれ担当しました。参加者の声として「山崎小学校は階段が多く、車椅子での避難行動を取り入れた訓練も必要であると感じた」「レジ袋を利用した三角巾の使用方法など代用出来ることを知りました」などありました。忘れた頃にやってくる災害に備え、日頃から防災準備の重要性を再確認する場になりました。



ちいさなざっくばらん開催

2024.10.12



今後の講座開催予定

地域包括支援センターきしろへお申し込みください。

家族介護教室

『介護と仕事、両立のポイント
～知っておきたい制度とお金の話～』
11月16日（土）14時～15時半
鎌倉芸術館 3階会議室
定員：20名（事前申込制）

リフレッシュサロン

『もしもに備えた自分らしい生き方を考える』

（普段介護をされている方や講座内容に興味のある方が対象です）

11月30日（土）10時～11時半 定員：15名
場所：みちテラス 地域交流スペース

ACP 人生会議 ご存じですか



人生会議、ACP:アドバンス・ケア・プランニングとも言いますが、もしもの時(自分で判断・決断ができなくなつた時)自分が望む医療やケアについて、前もって希望を家族や医師と話し合つておく取り組みのことです。突然の事故や病気等、自分で判断ができず自身の希望する医療やケアを受けられない可能性があります。自分の希望する医療やケアを受ける為に、ご自身の考え方や希望を前もって考え、周囲の信頼できる人や医師と話し合い、共有しておくことが大切です。

災害や事故はいつ起こるかわかりません。今からでも自分の希望について考えてみませんか。人生の終末期における希望や自分の考え方、情報等をまとめておくエンディングノートもあります。これから的人生をより自分らしく暮らしていく為に、ぜひ周囲の信頼できる人と話し合いをしてみて下さい。

地域包括支援センターきしろでは、令和6年11月30日リフレッシュサロンを人生会議をテーマに開催します、自分はどう考えればよいのか、どんな選択があるのか。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。



冬の感染症対策について



Q. なぜ冬に感染症が流行するの?

A. ウィルスの最適な環境となり人の免疫力も低下するから

Q. 特に注意すべきウィルスは何?

A. 風邪・呼吸器症状や胃腸炎症状を起こすウィルスに要注意!

感染症予防の基本を習慣づけましょう!



こまめに手洗いを

ウィルスが付着したのに触れた手から感染が広がらないように感染経路を断ちましょう。



咳エチケットを

咳やくしゃみがあるときはできるだけマスクを着用しましょう。特に人ごみなどでは、腕で口を覆いましょう。



ウィルスは見えなくても共有して使う場所や物に多く付着しています。携帯電話、スイッチ、ドアノブ、水洗レバー、リモコン、テーブルなど、日頃から清潔に保ち、家庭内で感染者が出たら、消毒しましょう。ウィルスに負けない免疫力も大切です。



地域包括支援センターきしろでは地域で活動しているサロンやセミナーを紹介しています。ご興味のある方がいらっしゃいましたら、いつでもお気軽にお問合せ下さい。

地域で防ごう高齢者虐待

高齢者虐待は

①身体的虐待②心理的虐待③性的虐待④経済的虐待⑤介護・世話の放棄・放任(ネグレクト)の5つに分類されます。

原因としては介護疲れ、経済的な問題、親子関係や人間関係のもつれ、介護の知識不足や介護負担の増加による不適切なケアなどが挙げられます。これらの行為は特別な人や特別な環境によってのみ発生するものではなく、家庭の中など閉ざされた環境で発生し、エスカレートして行くことがあります。そのため早期に発見し、支援していくことが大切であり、地域での協力、連携、見守りが不可欠です。

周りに気になる高齢者はいませんか?高齢者虐待を発見したり、「もしかしたら」と思われることがありましたら、地域包括支援センターまでご相談ください。秘密厳守でご相談を受けますのでご安心ください。

